



研修テーマ

# 「若者の支援における 見立ての質の向上と 支援機関の協働」

発達障害のある方は、仕事そのものの能力より、生活を送るための基本的な習慣や、周りの方とのコミュニケーションの取り方および関わり方によって、就労生活で困りごとが生じることが多いと言われています。スムーズな社会への移行や、生活・就労の安定を目指すためには、多機関が連携して、障害児・者の見立てを把握・共有し、支援につなげることが重要になります。今年度は、様々な機関での支援の実践や研究の実績をお持ちである縄岡先生にご講演いただくとともに、若者の社会への移行の実態について、県内の第一線の機関より話題提供いただきます。支援機関の協働についての理解を深める機会となりますので、多くの支援者の方々のご参加をお待ちしております。

## 【第一部】 講演「アセスメントを活用した多機関連携」

講師 明星大学 人文学部 福祉実践学科 准教授 縄岡 好晴 氏

大妻女子大学人間関係学部人間福祉学科助教を経て、2023年より現職。その他、東京医科大学医学部・早稲田大学教育学部の兼任講師も務める。療育センターや短期入所施設、障害者職業センター、千葉県発達障害者支援センター等において、直接支援および機関コンサルテーションに従事。発達障害児・者の社会参加、就労アセスメント、強度行動障害の支援者育成などをテーマに研究・講演活動を行っている。社会福祉士・精神保健福祉士・臨床発達心理士。



## 【第二部】 テーマトーク「若者の社会への移行に向けた現状と課題 ～切れ目のない支援や連携の重要性～」

<話題提供者>

富山大学 教育・学生支援機構 学生支援センター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室  
副室長 / 特命准教授 栗林 睦美 氏

富山県人材活躍推進センター 富山地域若者サポートステーション  
総括コーディネーター / キャリアカウンセラー 米井 多恵 氏



日時 令和8年 **3月6日(金)**  
13:30 ~ 16:40 (受付13:00 ~)

対象 富山県内の発達障害児・者の  
支援に携わる関係機関職員

場所 **富山問屋センター  
富山流通会館 大ホール**  
(富山市問屋町1丁目3-18  
TEL 076-451-9201)

定員 **80名** 参加費 **無料**

【申し込み期限】 令和8年2月20日(金)

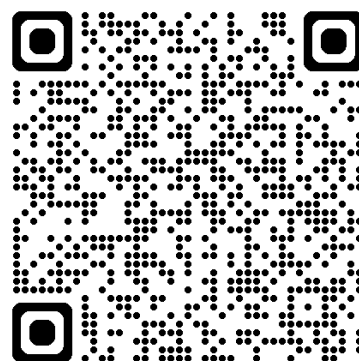


# 令和7年度 富山県発達障害者支援センター研修会のお申し込みについて

## 申し込み方法

<申し込みフォームからの申し込み (googleフォーム / QRコードの読み取り)>

QRコードを読み込み  
申し込みフォームより  
お申し込みください。



申し込み締切 令和8年 **2月20日** (金)

### <電子メールでの申し込みについて>

申し込みフォームが利用できない場合のみ、メールでの申し込み

[hopkensyu@toyama-reha.or.jp](mailto:hopkensyu@toyama-reha.or.jp)

#### (必要事項)

件名：研修会参加希望 (※必ずご記入ください)

- ①所属機関名 ②所属先電話番号  
③氏名 ④氏名ふりがな

#### (記入例)

件名：研修会参加希望

①ほっぷ相談センター

②ほっぷ相談センター  
(076-XXXX-0000)

③ほっぷ太郎 ④ほっぷたろう

※受付後、折り返し『受付完了メール』をお送りします。

※ご記入いただいた個人情報は本研修にのみ使用し、同意なく第三者に提供することはありません。

## 【注意事項】

- お申し込みから **1週間以上経過しても「受付完了メール」が届かない場合は**、お手数ですがお電話 (076-438-8415) にてお問い合わせ下さい。
- 迷惑メールフィルターを設定されている方は、[hopkensyu@toyama-reha.or.jp](mailto:hopkensyu@toyama-reha.or.jp) からのメールを受診できるよう、設定の変更をお願いします。
- 定員を超えた場合は、受講のお断りをさせていただく場合もありますので、ご了承ください。
- やむを得ず開催を中止する場合には、「ほっぷ」ホームページおよび「ほっぷ」公式LINEアカウントにてお知らせいたします。

※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。



「ほっぷ」HP

<https://www.toyama-reha-hop.jp>



ほっぷLINE

公式アカウント

### 【お問い合わせ先】

富山県発達障害者支援センター 「ほっぷ」

〒931-8517 富山市下飯野36番地

TEL: 076-438-8415 (担当: 谷嶋・高緑・神通)